



銅像山通信 第20号

浅野学園同窓会会報・平成29年

発行日：平成29年5月15日 発行人：浅野学園同窓会



目次

〈ご挨拶〉

学校長	前田 渉	2
浅野学園同窓会会長	中村 順一	3
同窓会室使用規定について		3
〈特集〉同期会の広がり		4
平成28年度 各クラブの参加状況と活動実績		6
委員会から（財務・総務・親睦・広報）		8
平成28年度 同窓会収支報告・28年度同窓会役員		8

平成28年度 浅野学園同窓会報告	9
同窓会の案内	9
掲示板	9
編集後記	9
平成28年度 大学合格者の学部および現役・既卒別内訳	10

ご挨拶

心和むひととき

浅野中学・高等学校長
前田 渉 (50期)



心をなごませる方法はいくつかありますが、ここ数年好きな日本画を眺めていることがよくあります。眺めると言っても、画集や図録を眺めているだけでは満たされず、ついつい本物を見に出向いていく。これまで一つの作品を見て感銘し、再び会場に足を運んだことがよくあります。この10年間を振り返ってみても、魅了された作品名をいくつか挙げることはできますが、なかでもとりわけ、印象に残っているのが、与謝蕪村の「夜色楼台図」です。芳賀徹著『與謝蕪村の小さな世界』を読んでいたとき、三好達治はこの作品に想を得て「雪」を生み出したことを知りました。

太郎を眠らせ、太郎の家に雪ふりつむ
次郎を眠らせ、次郎の家に雪ふりつむ

三好達治の詩集『測量船』のなかでも印象に残る二行詩です。中学生のころ初めて読んで以来、奇妙なくらい脳裏に焼きついていて作品です。この二行詩がおぼろげながら私の中にイメージの種子を植えていたのかもしれない。東山魁夷の「年暮る」を見たときも、雪明かりの町並みの様子を描いた光景をどこかで見た光景だと愛着を感じたことを覚えています。魁夷も「夜色楼台図」をイメージしてこの作品を描きあげたことを後で知りました。

2008年の3月末、滋賀県のMIHO MUSEUMへと足を運びました。「与謝蕪村一翹けめぐる創意」という展覧会がはじまって間もない頃でした。片道3時間以上かけて画を見に行くと友人に話をすると、一言「道楽者」と言われたことを覚えています。

「夜色楼台図」は、出口に近い横長の第九室（晩年の輝き）の中央の何も遮るものもない空間に、上部からのピンスポットに照らし出されるようにして展示されていました。照明を落とした、奥行きもそれほどない室内には、贅沢にも3点の作品だけが展示されていましたが、「夜色楼台図」以外の2作品はガラスケースのなかに収められていました。絵画は、展示の仕方によって印象が一変します。絵画展示に演出を施すことには、賛否両論があるかもしれませんが、このときの出逢いは余りにも印象深いものでした。

雪の夜空はどんよりと重い。とりわけ風もなく、深深と降り積もる雪は、夜陰と同化していた町並みに新たな存在の輪郭を明らかにしているようです。音も無く降り積もる雪は町並みも木々でさえ覆い包み、さらに静謐な世界をつくり上げています。町の家々の屋根にも雪は降り積もり、室内から洩れ出る燈火のぬくもりが、人の温もりを伝えてくれます。家族の温もりが確かにここにある。そしてこの家々のどこかで今、眠りについている子供たちの姿が眼に浮かびあがります。まさに三好達治のイメージが甦ってきます。そしてすべてを白く覆い包む雪と燈火のあかりの印象から、「万葉集」の最後を飾る大伴家持の歌—新しき年の始の初春の今日降る雪のいや重け吉事—さえ脳裏に浮かんできます。

「夜色楼台図」には、この雪降り積む全ての家々に、雪の白いヴェールが吉事をもたらししてくれるといった願いがこめられた作品であるように思えました。蕪村は明かりに敏感な画家でした。

この作品の魅力は画の部分だけではありません。縦27.3cm、横129.3cmの巻頭に書かれた「夜色楼台雪万家」という蕪村の書そのものが実に感動的でした。濃墨で書かれた蕪村特有の文字が画の一部となっています。まさに書と画がコラボレーションする、言い換えれば、俳人であり、画家であった蕪村の言葉と画が収斂されてつくり上げられた世界です。

水墨画に魅了されて十数年。水墨画は歳月を見事に取り入れて、さらに枯淡溢れる世界をつくり上げています。

人材輩出校に向けて —100周年後の浅野を考える—

浅野学園同窓会会長
中村 順一 (30期)



100周年もあと3年となりました。100周年をどう迎えるかも重要ですが、その後の浅野を考えることも、併せて重要です。何にしろ、100年に一度の大きな節目だからです。これまでの100年を顧みて、浅野の歩みは、極めて恵まれていた、と思っています。私は、新制中学第1期生で、戦争直後の入学でしたが、当時から、浅野には、

教育熱心な先生方が数多くおられました。4年前に同窓会会長に就任して、そのよき伝統は、今なお確実に引継がれていると実感しています。

のびのびとした校風と、クラブ活動との両立は、現在も堅持されています。最近の進学校としての実績も、目を見張るものがあります。しかも、浅野は、単なる受験一本槍の学校とは、一味、違っているように、見受けられます。学生達の規律が、きちんとしていることも、特記事項です。これが、これまで、比較的多くの学校を見聞する機会がありました私自身の、母校、浅野についての印象であります。

さる3月、高校卒業式での祝辞で、「大学に入り、社会に出て、どの進路に進んでも、大きく伸びる人材になって欲しい」旨を、例年どおり、はなむけの言葉としました。

浅野の卒業生は、どこか違う、こせこせしていない、九転十起という建学の精神をふまえて、いざという時に力になる、という評価が定着することを期待する、としたわけです。

中学・高校は、云うまでもなく人間としての成長期であり、人格形成期です。人生で最も重要な時期です。その6年間で、受験、受験で過ごすのは、誠に残念なことです。この点が、現在の日本の中等教育に欠けている、最大の課題です。進学校としての実績は大切に維持しつつ、「人間を育てる浅野」「人間が育つ浅野」を、100周年以降の、「浅野」のキャッチフレーズとしては如何でしょうか。これによって、20年後、30年後には、「人材輩出校」としての「浅野」の評価が定着すると、私は思っております。

英国のパブリック・スクールは、人材育成、人材輩出の面で、英国の発展に寄与しました。私は、外務省に入り英国の大学に留学して、これを実地に見聞しました。浅野には、このパブリック・スクールに一脈通ずる雰囲気があるように思われます。中高一貫教育のよさを十二

分に発揮し、浅野が、これまでの恵まれた歩みをベースに、単なる日本有数の進学校であるにとどまらず、人間形成の場としての発展と飛躍を、次の100年に望みたいと思います。

これからの日本は、特に国際面で難しい状況に直面します。その中にあって、日本の財産は、日本人であり、日本人以外にはない、というのが、私の持論です。浅野の卒業生は、どの分野に進んでも、大きく伸びる、しかも、逆境、いざという時に強い、そういう人材を輩出する、これが、これからの浅野に望まれるイメージです。もちろん、それに向けての、当事者、関係者の尽力が不可欠ですが、私には、現在に到る浅野と、今後当面の浅野に思いを馳せると、それが、十分可能と思われるのです。

100周年を間近に控え、浅野についての日頃の思いの一端を記させて頂きました。この一文が、会員の皆様、在校生、御父兄を含め、広く学校関係者の皆様にとって、今後の浅野を考える、一つのきっかけになればと思い、あえて問題提起をさせて頂いた次第です。

同窓会室使用規定について

1月28日（土）の役員・運営委員会において、同窓会室の使用規定が下記のように定められました。浅野学園打越アリーナ内の同窓会室は、以下の規定に従って使用してください。

浅野学園同窓会室使用規定

1 使用目的

同窓会室は、以下の目的で使用してください。

- (1) 浅野学園同窓会の規約に規定されている会議。
- (2) 浅野学園同窓会会員の同期会、部活OB会及びそれらの打合せ会議。
- (3) その他同窓会長が認めた会議。

2 使用可能な日時

同窓会室は、以下に示した日の午前10時から午後5時の間で使用してください。

- (1) 通常授業日（月～土）で部活動が行われる日。
- (2) 休日及び休業（夏休みなど）日のうち、部活動の行われる日。
※定期テスト期間や学校閉鎖期間、学校行事（入試など）の日は使用できません。

（例）平成28年度定期テスト期間

5/16～5/26、6/27～7/7、10/8～10/20、12/5～12/15、2/22～3/5

（例）平成28年度学校閉鎖期間

8/8～8/17、12/29～1/4

3 使用申込の方法

同窓会室は、以下の手順で申し込みを行ってください。

- (1) 申込専用アドレスcontact-dsk@asano.ed.jpに申込者の氏名と希望する日、及び使用時間（日時は複数希望可）を送信してください。

※使用時間は、準備から後片付けまでの時間としてください。

- (2) 担当者から「希望日時の可否」などについて返信します。
※先着順に受け付けます。可としても学校の事情で変更をお願いすることがあります。

- (3) 申込者と担当者で使用に関する登録事項と伝達事項を確認します。

※登録事項 日時、代表者、参加者の住所とメールアドレス（本校卒業生以外は使用できません）、使

用目的など

伝達事項 使用上の注意点（本規定の5）など

4 使用当日の手続き

同窓会室使用当日は、以下の手順で使用してください。

- (1) 代表者が事務室にて本人確認のため「申込時のメール内容」を持参し、提示します。（プリントした紙でも、画面上に表示でも可です）
- (2) 事務室で「同窓会室の利用方法」と「同窓会員証」を受け取ります。
- (3) 同窓会室の開錠、使用、片付け、施錠は代表者の責任で行います。
- (4) 代表者が事務室に「同窓会室の利用方法」と「同窓会員証」を返却します。

5 使用上の注意点

同窓会室を使用するにあたっては、以下の事項を守ってください

- (1) 常備してある設備は以下のとおりです。使用後は原状復帰をしてください。
・大テーブル ① ・椅子 ⑨ ・折り畳み椅子 ⑤ ・デスク ① ・冷蔵庫 ① ・テレビ（地上波のみ）①
・壁面キャビネット ② ・冷暖房
※有線電話、PCはありません。Wi-Fi環境ではありませんので、個人のPCでネットに接続する場合には、Wi-Fiのモバイルルーターを使用してください。
- (2) 使用後の清掃は、以下のようになしてください。
・窓は鍵をかけて、ロールスクリーンを下げてください。
・床のカーペットは掃除不要ですが、汚れの程度によっては事務室に知らせてください。
・ゴミ箱はありません。アリーナ内のゴミ箱に入れるか、持ち帰ってください。
・冷暖房は切りますが、換気装置は動かしておいてください。
- (3) 打越アリーナは土足で入れません。室内専用の履物を用意してください。
- (4) 学校敷地内では飲酒や喫煙はできません。
- (5) 非常口、消火設備について使用前に確認し、安全確保に努めてください。
- (6) 貴重品は各自で管理してください。
- (7) 建物や付帯設備に損害を与えた場合は、事務室に知らせてください。

6 附則

この規定は平成29年1月28日から適用します。

<特集>

同期会の広がり

近年、同窓会では中村同窓会長のもとで「同期会の活性化」について議論されています。各卒業年度ごとの同期会をより活性化することで「横のつながり」を深め、そうした試みに関する情報交換を通じて年次を超えた「縦のつながり」を構築していくための第一歩だと考えています。

昨年も多くの同期会が開催されました。そこで、各期から寄せられた同期会の様子について紹介したいと思います。

※なお、紙面の都合上掲載しきれなかった期につきまして、次号でも特集を組んで掲載する予定です。

30期(昭和28年卒業)同期会報告

卒後63年を迎えた平成28年、同期会を11月19日に中華街の順海閣で開催した。13名が集まった。我々30期は戦後2年後の昭和22年(1947)に新制の浅野学園中学部に入学した。戦後の混乱期は未だ収束せず、焼け残った講堂をベニヤ板で仕切った教室で勉強をした。昭和28年に中高一貫の6年の学びを終えた卒業生は131人であった。働き盛りの頃は、不定期に同期会を開催していた。



60歳を過ぎ、定期的に同期会を開催しようとの目的で、有志が集まり、それ迄、してこなかった名簿を整理し、平成15年(2003)に95人の現住所を確定、名

簿を作成した。爾来、2年に一度の頻度で同期会を開催してきた。平成23年度以降、出席者は徐々に減少、昨年(平成27年)は16人となった。昨年の出席者の発案で、中村順一兄が浅野学園の同窓会長を引き受けたのを契機に、毎年、元気な諸兄は顔を合わせることにし、昨年に引き続きの開催となった。今回、名簿を整理すると、住所の判明している諸兄は、A組25名、B組23名、C組25名、合計73名であった。

28年度の同期会出席者は、A組:尾崎、石川、小沢、高橋保、栗原、宇田川、B組:岡村、高橋不、樋口、篠田、C組:中村順、河本、大久保の計13名。

出席者諸兄は皆元気で、久しぶりの集まりに大いに話を咲かせた3時間だった。

平成29年は9月初旬の土曜日に催す浅野学園の打越祭(文化祭)に同期会を開くことを決定した。当日は「同窓会の部屋」に集合し、体育館・講堂、図書館、全面芝生化したグラウンドを見学し、その後に同期会を開催します。(栗原記)

31期(昭和28年卒業)同期会報告

31期生同期会開催一傘寿を祝う一

31期生同期会が5月12日(火)に32名が出席して崎陽軒本店で開催された。記念撮影、亡くなられた恩師及び同期生へ黙祷を捧げた後、会は盛況裡に進行、次から次へと懐古談に花が咲いた。そのなかの一つ、校歌の謎についての話題を記す。わが年代は校歌の作者高野辰之の歌を唱って成長した。小学1年「日の丸」、2年「春が来た」、3年「もみぢ」、4年「春の小川」、5年「おぼろ月夜」、6年「ふるさと」そして浅野生は校歌で中学、高校現在に至る迄高野辰之の歌を愛唱している。この大先生と校歌誕生の謎?浅野特総一郎翁の学園に

対する並々ならぬ愛と期待を推察する。会はこの思いを込めて校歌斉唱、三本締めで定刻に終了。全員パワーアップ間違なし。次回元気で再会を約して散会した。

(出席者氏名)

遠藤尚男、小澤清寿、菅野悦雄、河野公彦、林俊一、星野昭、小賀田一三、中西正義、中村武司、中村吉良、山下章、安部光弘、金岡幸治、金城貢、北村光二、小泉達郎、杉山嘉男、富安重弘、中島康博、中西英信、新田肇、山田豊、横溝貢、綾井滋、犬竹正明、内田勉、川田育男、木村敏明、小寺利夫、瀬古洋、本荘正治、天野明 (31期同窓会幹事 菅野 記)

45期(昭和43年卒業)同期会報告

私たち45期(昭和43年卒業)の同期生は卒業して48年となりました。今年は皆が67歳を迎える年になっています。最近仕事から離れている同期生が増えてきています。そのようななか、一昨年より毎年同じ時期に、同じ場所の通いなれた新子安で開催しています。今回で3回目となりました。



準備も毎年実施しているため、スムーズに開催へと運ぶことができました。平成28年は11月12日(土)に実施しました。例年同様、ハガキ(往復は使用せず)を主な連絡手段

とし、メールも併用しています。参加者は43名で昨年より1名減となりました。今回初めての参加者がいたことは、毎年開催することの意義を感じました。また、親の介護のため参加できないとの連絡が目立つようになりました。なお、今回は同期会開催の前に学校見学をさせていただきました。卒業以来、初めて登校する参加者もあり、大変良い機会を得ることができました。今回は集まって歓談するだけでなく、全員参加のゲームを行いました。記念品として、浅野のポロシャツおよび現浅野生が企画作成した消しゴムを配りました。お陰様で、好評ななか盛り上がることができました。最後の締めとして、浅野の校歌を元応援団の指揮により皆で歌い、楽しいひと時を過ごすことができました。

平成29年も引き続き、開催しようと思っています。

(45期幹事 葛野 修、重田純男)

49 期(昭和 47 年卒業)同期会報告

平成28年10月1日(土)第49期の同期会を行いました。
昨年は浅野中学校入学から偶然にも50年となる年でした。



当日は午後3時から前田校長先生、山田教頭先生及び教務部長の古梶先生のご案内で50年後の浅野を見学し、参加者24名皆が感激していました。

夕刻からホテルキャメロットジャパンで宴を開き、恩師の先生方5名及び同期生48名が一堂に会し、恩師や同期生との昔話に花が咲き、当時の先生方に関するクイズで盛り上がり、最後に恒例の校歌斉唱により閉会しました。

二次会はカラオケボックスに移動して更に盛り上がりしました。

私たち第49期は4年に1回、夏のオリンピックの年に開催しておりますが、次回は母校が100周年を迎えるという記念すべき年となり、再会を約束して散会しました。

(49期幹事代表 関野 保幸)

74 期(平成 9 年卒業)同期会報告

平成28年12月16日(土)、ホテルキャメロット・ジャパンにて74期の同期会が開催されました。実はこれまでも年末に20名前後での同期会を続けてきたのですが、28年は卒業20年の節目の年であり、また担任としてお世話になった前田渉先生が学校長に着任されたこともあり、できるだけ多くの同期に声をかけたいとの思いから幹事会をスタートさせました。

当日は80名近い参加があり、その後、有志で2次会、3次会も行われ、とても楽しい会となりました。次回はさらに多くの同期に参加してもらえれば、と思っています。参加してくれた同期からは共有可能な連絡先を教えてください、74期のネットワークを作っている最中です(夏には完成させます!)。今回連絡が取れなかった人も、ぜひ連絡を取りたいと思って

いるので、良かったら下記のアドレスに一報ください。待っています!



85 期(平成 20 年卒業)同期会報告

横浜の夜景を眺めるおしゃれなレストランに、むさ苦しい野郎どもが83人集まりました。26、27歳になった85期(平成20年3月卒)の同期会です。中学時代の担任だった前田渉先生、山田啓太先生がそれぞれ校長、教頭に就任されたのを記念し、2010年の成人式、11年の同期会に次いで、3回目の大きな集まりになりました。

幹事団は、文化祭や生徒会に携わっていた6人。半年前から準備を始め、メールやフェイスブックを通じて呼びかけました。5年前に連絡手段として使ったSNS・ミクシィが廃れて



久しく、携帯電話のメールアドレスも機種変更などでつながらない方が多く、270人中、連絡がついたのは170人余りでした。一から部活仲間などを通じて連絡を取り合い、「あいつなら最近よく飲んでるよ」といった一人ひとりの交友関係をひも解いていくのは大変でしたが、在学中には知らなかった意外な一面を知り、楽しくもありました。

3時間はあっという間に過ぎ、最後は肩を組んで永岡先生の指揮のもと、応援歌、校歌を雄叫びのように歌いました(従業員は苦笑いしていましたが...)。とても感動的な光景でした。社会人になり、仕事の話をするような堅苦しい会は避けたかったのですが、開けてみれば乾杯前から「あの頃」に戻って笑いがとまらず、「来てよかった」との声に幹事一同、ほっとしました。

このほか、流行の360度カメラで撮った母校をGoogleでバーチャル体験できるようにしたのが好評でした。今度は「成績が悪くて担任に呼び出されているシーン」などもバーチャル再現してみたいな、などと夢が膨らみます。同期会を開くノウハウなども、次号以降で皆さまに共有していければと考えています。

(85期 藤田太郎)

その他、65期でも盛大な同期会が開かれています。卒業時から住所が変更となった方には、同期会を開催する際にも連絡が取りづらい状況になっています。今回掲載された期の幹事に連絡を取りたいという希望をお持ちの方は、下記のアドレスまでご一報ください。

toshihiro@asano.ed.jp

浅野学園国語科・小林俊洋(74期)



平成28（2016）年度 浅野中・高等学校各クラブの参加状況と活動実績

クラブ名	部員数	主な活動実績
アーチェリー部	56人	横浜市春季大会 30mの部 準優勝 柴田圭亮／横浜市夏季大会 30mの部 3位 柴田圭亮、4位 吉澤亮／神奈川県キャデット大会 30mの部 3位 柴田圭亮、4位 堀江悠希／横浜市秋季大会 30mの部 準優勝 吉澤亮／神奈川県高校一年新人大会 団体 4位／横浜市冬季大会 30mの部 優勝 吉澤亮／第2回神奈川県インドア大会 優勝 増山龍星
アメリカンフットボール部	16人	中学：（春季大会はJrトマホークス・Jrユニコーンズとの合同チームである「TBU TIGERS」として、秋季大会はJrユニコーンズとの合同チームである「Uni-Bers」とし参加）：関東中学生アメリカンフットボール選手権春季大会 2戦2敗／関東中学生アメリカンフットボール選手権秋季大会 第6位 高校：（新人大会は浅野高校と日大高校との合同チームとして参加）：神奈川県高校アメリカンフットボール春季大会 Cブロック 3位／神奈川県高校新人大会 Bブロック 1位
剣道部	31人	中学：神奈川県中学校剣道大会 準優勝／横浜市中学校剣道大会 団体 出場／志澤旗争奪全国中学生剣道大会 出場 高校：関東高等学校剣道大会 個人 6回戦進出、団体 ベスト16／全国高等学校総合体育大会剣道競技神奈川県予選 個人 ベスト16、団体 ベスト16／神奈川県高等学校剣道新人戦大会 個人 5回戦進出／全国高等学校剣道選抜大会 県予選 団体 出場／山内旗争奪全国高校剣道大会 出場
サッカー部	96人	中学：（現高1メイン）：第7回首都圏立中学校チャンピオンズカップサッカー大会（2015年12月）予選リーグ Aブロック 3位・予選敗退 （現中3メイン）：第65回神奈川県中学校サッカー大会横浜市Bブロック予選会（2015年11～12月）予選リーグ Hグループ1位、決勝トーナメント 1回戦敗退・ベスト16／平成27年度神奈川県私立中学校サッカー新人戦（2015年12月）グループ1位（私学リーグシード権獲得）／第50回横浜市長旗争奪ジュニアサッカー大会横浜地区予選会（4月）予選リーグ Aグループ3位・予選敗退／2015/2016神奈川県U-15サッカーリーグ2部リーグ（1～6月）1stステージ Nグループ6位、2ndステージ 不参加／第50回神奈川県中学校総合体育大会横浜地区予選会（7月）2回戦敗退／高円宮杯第28回全日本ユース（U-15）サッカー選手権大会神奈川県大会（8～9月）2回戦敗退／平成27年度神奈川県私立中学校サッカーリーグ（7～9月）グループ予選 Cグループ3位 （現中2メイン）：平成27年度神奈川県中学校サッカー新人戦（2015年9～10月）予選リーグ Bグループ2位、決勝トーナメント 優勝（県大会市予選第1シード権獲得）／第66回神奈川県中学校サッカー大会横浜市Bブロック予選会（2015年11月）予選リーグ Cグループ3位・予選敗退 高校：第59回関東高校サッカー大会神奈川県予選（4月）二次予選 2回戦敗退／第54回全国高等学校総合体育大会サッカー大会神奈川県予選（5～6月）1次予選 突破、二次予選 1回戦敗退／平成28年度全国高校サッカー選手権大会神奈川県予選（7月）1次予選 敗退／第8回高円宮杯神奈川県U-18サッカーリーグ3部リーグ（6～10月）Aチーム Uグループ1位・リーグ昇格戦（12月）vs法政二Bに勝利で昇格、Bチーム Oグループ7位／平成28年度神奈川県高等学校サッカー新人大会横浜地区予選（10～11月）予選リーグ Bグループ1位、シード決定トーナメント1回戦敗退
柔道部	40人	中学：1月 横浜市中学校新人柔道大会 団体戦 ベスト16／1月 神奈川県中学校新人柔道大会 団体戦 出場／7月 横浜市中学校柔道大会 90kg級 3位 成田雷賢、66kg級 5位 北村和也、50kg級 5位 近藤佑亮、55kg級 ベスト16 森口隼之介、団体戦 5位（全国大会予選）90kg級 ベスト16 成田雷賢、66kg級 ベスト16 北村和也、50kg級 出場 近藤佑亮、55kg級 出場 森口隼之介、団体戦 ベスト16／10月 第82回神奈川県秋季柔道大会 敢闘賞 臼田大知・中西ネオ／12月神奈川県私立中学校柔道大会 団体戦 3位 高校：3月 慶應大学杯招待試合 出場／3月 東京大学杯招待試合 出場／5月 関東高等学校柔道選手権大会予選会 個人戦 団体戦 出場／5月 国民体育大会県予選 個人戦 各階級出場／5月 全国高等学校総合体育大会県予選 個人戦 各階級出場／6月 全国高等学校総合体育大会予選会 団体戦 出場／9月 横浜市内高等学校新人柔道大会 個人戦・団体戦 出場／10月 神奈川県高等学校新人柔道大会 団体戦 出場
水泳部	53人	中学：7月21・22日 全国中学校水泳競技大会県予選会（横浜国際プール）出場／7月30日 横浜市民大会（横浜国際プール）出場／8月23日 神奈川県私立中学校水泳競技大会（横浜国際プール）出場 高校：6月24～26日 神奈川県総合体育大会兼関東高等学校水泳競技大会神奈川県予選会（横浜国際プール）出場／7月29日 横浜市民大会（横浜国際プール）出場／8月27・28日 神奈川県高等学校水泳競技大会（横浜国際プール）出場／8月22日 横浜地区大会（横浜国際プール）出場

クラブ名	部員数	主な活動実績
卓球部	83人	中学：平成27年度横浜市中学校卓球大会 団体戦 ベスト16／第63回神奈川県中学生卓球大会 男子団体の部 2回戦敗退／平成27年度神奈川県私立中学校卓球大会 男子団体の部 第3位／平成27年度神奈川県区中学生卓球大会 男子新人の部 優勝 井上旭、準優勝 富川駿平、中学1年の部 優勝 前田祐輔、第3位 小野崎遥人、第5位 古高優樹・宮本晴生／第平成27年度神奈川県私立中学校卓球大会 中学1年の部 第3位 小野崎遥人 高校：平成27年度高等学校総合体育大会卓球神奈川県予選 シングルス出場 高橋由矢／平成27年度高等学校新人卓球大会 シングルス出場 村澤孝典
テニス部	129人	中学：神奈川県中学校テニス大会 団体戦 3回戦、個人戦ダブルス ベスト32 雨宮健人・渡邊一帆／神奈川県私立中学校テニス大会 団体戦Aトーナメント 第3位、団体戦Bトーナメント 第3位／神奈川県中学校新人テニス大会 団体戦 3回戦、個人戦シングルス ベスト64 西本知貴、個人戦ダブルス ベスト32 土屋壮太・中嶋俊哉／横浜地区中学校新人テニス大会 団体戦 第3位 高校：横浜地区高等学校テニストーナメント 第3位／神奈川県高等学校テニス大会 団体戦 1回戦、個人戦シングルス ベスト64 前田和輝／横浜地区高等学校テニスリーグ1部リーグ 第5位／神奈川県高等学校新人テニス大会 団体戦 2回戦
登山部	25人	10月28～30日 第60回関東高等学校登山大会（埼玉県秩父白泰山）出場 吉田健也（2年）・小野塚洋介（1年）
バスケットボール部	75人	高校：平成27年度横浜市内高等学校バスケットボール選手権兼平成27年度横浜市民大会バスケットボール競技（高等学校の部）出場／2015年度 YOKOHAMA CUP 2次トーナメント進出／第70回関東高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選会兼平成28年度神奈川県高等学校春季バスケットボール大会 東支部トーナメント Fブロック優勝、県予選1回戦（県ベスト32）／第54回神奈川県高等学校総合体育大会バスケットボール競技兼平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技神奈川県予選会第69回全国高等学校総合体育大会バスケットボール選手権大会神奈川県予選 東支部トーナメント 2回戦／平成28年度横浜地区高等学校バスケットボール大会 2回戦／平成28年度神奈川県高等学校バスケットボール新人大会 東支部トーナメント 2回戦／平成28年度横浜市内高等学校バスケットボール選手権兼平成28年度横浜市民大会バスケットボール競技（高等学校の部）2016年度YOKOHAMA CAP 1回戦
バドミントン部	70人	中学：3月 神奈川県区中学校バドミントン1年生研修大会 出場／4月 神奈川県区中学校春季バドミントン大会 団体戦 2位／5月 神奈川県区中学校春季バドミントン大会 個人戦 シングルス2位 土屋翔太郎（3年）／6月 神奈川県区中学校夏季バドミントン大会 個人戦 出場／7月 神奈川県区中学校夏季バドミントン大会 団体戦 出場／9月 神奈川県区中学校秋季バドミントン大会 団体戦 出場／10月 神奈川県区中学校秋季バドミントン大会 個人戦 出場／11月 第42回神奈川県私立中学校バドミントン大会 出場／12月 神奈川県区中学校冬季バドミントン大会 個人戦 出場 高校：1月 横浜地区冬季バドミントン大会 出場／4月 関東高等学校バドミントン大会神奈川県横浜北地区予選 出場／5月 全国高等学校総合体育大会バドミントン大会神奈川県予選 出場／7月 神奈川県私立高等学校バドミントン大会 出場／8月 横浜地区夏季バドミントン大会 出場／9月 神奈川県高等学校バドミントン新人大会 個人戦 シングルス 棚谷俊樹 横浜北地区4位（県大会ベスト32）、学校対抗戦 横浜北地区7位（県大会ベスト32）
バレーボール部	29人	中学：平成27年度神奈川県私立中学校バレーボール冬季大会 出場／平成28年度神奈川県私立中学校バレーボール夏季大会 出場 高校：横浜市民大会 ベスト8／関東大会横浜地区予選 ブロック優勝（ベスト8）／関東大会神奈川県予選 出場／インターハイ予選 出場／横浜地区夏季大会 ブロック優勝（ベスト8）／横浜市内高校選手権 出場／横浜地区秋季大会 ブロック2位（ベスト8）／春高予選 県ベスト32／新人戦横浜地区予選 ブロック優勝（ベスト8）、神奈川県大会出場
ハンドボール部	110人	中学：県選手権大会（1月8日～2月14日 相模原北総合体育館ほか）県ベスト16／神奈川県私立中学校選手権大会（2月15日 横浜国際プール）優勝／県春季選手権大会（4月18日～5月3日 共和中学校ほか）県ベスト16／横浜市中学校総合体育大会（7月10～23日 平沼記念体育館ほか）市5位／県中学校総合体育大会（7月28日～8月1日 大和スポーツセンターほか）1回戦敗退／横浜市中学校秋季大会（9月17日～10月15日 平沼記念体育館ほか）市ベスト8 高校：全国選抜県2次予選（1月7～12日 県立体育センターほか）県ベスト8／関東大会県予選（4月10日～5月3日 県内高校）県ベスト16／全国総体県予選（5月14日～6月19日 県内高校・打越アリーナほか）県ベスト17／横浜市民大会（7月16～18日 県立希望ヶ丘高校・横浜創英高校）市ベスト4 浅野A、予選敗退 浅野B／長浜ドーム大会（8月10～13日 長浜ドーム）参加30チーム中 準優勝 浅野A、14位 浅野B／横浜地区秋季大会（8月28日～10月1日 市内高校ほか）市7位／県新人大会（10月25日～11月21日 県内高校）県ベスト16

クラブ名	部員数	主な活動実績
ボクシング部	18人	中学：関東アンダージュニア大会県予選（10月30日、11月3日 浅野高等学校）60kg級 認定 安祐章（2年 関東アンダージュニア大会出場権獲得）、68kg 認定 竹ノ内尊行（3年 関東アンダージュニア大会出場権獲得）／関東アンダージュニア大会（11月26～27日 群馬県総合スポーツセンター）60kg級 1回戦 安祐章（2年）、68kg 第2位 竹ノ内尊行（3年） 高校：関東選抜大会（12月21～23日 日野市市民の森ふれあいホール〈東京都〉）ライト級Bブロック 1回戦 倉地澄人（1年）／東京・神奈川定期戦（1月24日 浅野高等学校）ライト級 倉地澄人（1年 神奈川県代表として出場）／関東大会県予選（4月10日、17日、24日 県立体育センター）バンタム級 第2位 星野拓己（1年 関東大会出場権獲得）、ライト級 優勝 倉地澄人（2年 関東大会出場権獲得）・第3位 田中雄也（2年）、ライトウェルター級 第2位 松村和弥（1年 関東大会出場権獲得）／関東大会（6月4～6日 習志野市袖ヶ浦体育館〈千葉県〉）バンタム級 第3位 星野拓己（1年）、ライト級 1回戦 倉地澄人（2年）、ライトウェルター級 1回戦 松村和弥（1年）／全国大会県予選（6月11日、12日、18日、19日 県立体育センター、13日 武相高等学校）フライ級 第2位 田島義基（2年）、バンタム級 第3位 星野拓己（1年）、ライトウェルター級 第3位 松村和弥（1年）／新人大会（10月30日、11月3日、6日、13日 浅野高等学校）フライ級 第2位 田島義基（2年）、バンタム級 優勝 星野拓己（1年）、ライト級 優勝 倉地澄人（2年）、ライトウェルター級 優勝 松村和弥（1年）、ウェルター級 第2位 金古悠希（1年）※以上全て関東選抜大会出場権獲得、学校対抗の部 第2位
野球部	82人	中学：神奈川区中学校春季野球大会 準優勝／横浜市中学校春季野球大会 1回戦敗退／横浜市中学校総合体育大会 野球の部 ベスト8／神奈川県中学校総合体育大会 野球の部 ベスト16／レモンズ杯中学生軟式野球大会 第3位／神奈川区中学校夏季野球大会 優勝／横浜市中学校夏季野球大会 ベスト16／神奈川県私立中学校野球大会 第5位／神奈川区中学校秋季野球大会 準優勝 高校：神奈川県高等学校春季野球大会横浜地区予選 Lブロック敗退／第98回全国高等学校野球選手権大会神奈川県予選 2回戦敗退／神奈川県高等学校秋季野球大会横浜地区予選 Oブロック敗退／第1回KIZUNA杯中高一貫強化練習会 第2位
ラグビー部	28人	中学：第67回関東中学生ラグビーフットボール大会 Eブロック優勝（谷本・東海・浅野の合同チーム出場） 高校：横浜市民民大会7人制大会 2年生の部 第3位
陸上競技部	28人	中学：8月 中学私学大会 中1100m 中1の部優勝 高村優太（1年） 高校：5月 高校総体地区予選 1500m 河本英樹（3年）、300mSC 金居田圭吾（2年）、三段跳び 星野祐輝（2年）※以上全て県大会出場／5月 高校総体県予選 1500m 河本英樹（3年）、300mSC 金居田圭吾（2年）、三段跳び 星野祐輝（2年）／9月 高校新人戦地区予選 走り幅跳び 川村創士（2年）、三段跳び 星野悠輝（2年）※以上全て県大会出場／9月 高校新人戦県予選 走り幅跳び 川村創士（2年）、三段跳び 星野悠輝（2年 関東選抜進出）／10月 高校関東選抜 三段跳び 7位入賞 星野悠輝（2年）
演劇部	14人	中学：第12回神奈川県私立中学校演劇コンクール 最優秀賞／第12回神奈川県中学校創作劇発表会県知事賞（分かりやすく言うと、第1位♪）→〈演劇教育賞・特別賞を受賞されたプロの審査員〉から、絶賛を受ける。／第54回神奈川県中学校演劇発表会 神奈川県立青少年センター館長賞および神奈川県中学校文化連盟会長賞（分かりやすく言うと、第3位♪）／第2回神奈川県中学校総合文化祭交流発表会 出場証授与（「総合文化祭」とは「全国大会」のこと。本発表会は、来年度の全国大会のためのプレ大会であり、また、文化・芸術活動に動しむ神奈川県内の中学生に、鑑賞と発表の場を設けようという趣旨の発表会である。上記のとおり優秀な成績に評価をいただき、本校も推薦を受けて公演をした。順位を競う大会ではないので○○賞というものはないが、479校もある県下中学校の代表として、誠心誠意努めた。／第25回横浜ジュニア演劇ワークショップ&コンテスト 審査員特別賞 高校：第24回横浜ジュニア演劇ワークショップ&コンテスト 優秀賞／第29回横浜市高等学校春季演劇発表会 優秀賞／第23回神奈川県私立高等学校演劇発表会 優秀賞、創作脚本賞、俳優賞・山田拓生→全国大会の審査員から、極めて高い評価を受ける。／第53回横浜市高等学校演劇発表会 第55回神奈川県高等学校演劇発表会横浜大会 地区大会出場
化学部	30人	定期的な活動 火・木・土／活動内容 化学実験及び研究結果の報告プレゼン・化学の講習会及び確認試験・文化祭展示（展示アミューズメント部門1位）及び実験体験／発行者 部誌アボガドロ・文化祭用研究・実験パンフ／化学グランプリ 銀賞 銅賞 鈴木啓朗／化学オリンピック代表候補 中川蒼

クラブ名	部員数	主な活動実績
棋道部	43人	〈将棋〉 中学：（2006年1～12月）：第11回YAMADAこども将棋大会 準優勝 糸田昂平／第10回関東中学将棋団体戦 A級6位（糸田昂平・川畑雄仁・加藤匠真・鹿嶋陽希・久保匠馬・梅田懐）／久喜市民将棋大会 B級優勝 川畑雄仁／第13回文部科学大臣杯神奈川県予選 優勝（糸田昂平・川畑雄仁・加藤匠真）／第13回文部科学大臣杯全国大会 出場（糸田昂平・川畑雄仁・加藤匠真）／第13回関東中学将棋個人戦 A級4位 糸田昂平／第12回YAMADAこども将棋大会 優勝 糸田昂平／第23回神奈川県小中学校将棋大会 中学校の部 優勝 浅野A（糸田昂平・加藤匠真・川畑雄仁）、全勝者 川畑雄仁 高校：第52回高校選手権神奈川県予選 5位（割鞘奏太・木村知弘・中西良富）／第28回高校竜王戦神奈川県予選 優勝 木村知弘／第44回関東高校リーグ戦 A級5位（割鞘奏太・木村知弘・中西良富・下世俊一朗・山元貴史）／第28回高校竜王戦全国大会 出場 木村知弘／第25回高校新人戦神奈川県予選 4位 木村知弘／第25回高校新人戦団体戦 5位（割鞘奏太・木村知弘・中西良富）／第25回高校新人戦関東大会 出場 木村知弘 〈囲碁〉 中学：第2回神奈川県私立中学校・高等学校囲碁選手権大会 B級戦 第2位（齋藤隆信・入山航己・塚口涼平）／第16回神奈川県中学校囲碁選手権大会新人戦 A級戦 第3位（長谷優樹・入山航己・岡崎悠悟） 高校：第40回神奈川県高等学校夏季囲碁大会 第5位（金指伶・式田征史・木津大樹）／第11回神奈川工科大学杯争奪神奈川県高等学校囲碁大会 団体戦優勝（金指伶・式田征史・木津大樹）／第37回神奈川県高等学校秋季囲碁大会 第3位（金指伶・式田征史・木津大樹） 関東大会出場
JRC部	9人	ベットボルトキャップ・ブルタブ・使用済み切手・ペルマーク回収分別／4月 熊本地震被災地募金、11月 鳥取中部地震被災地募金 ※いずれも生徒会と共同
ジャグリング部	19人	文化祭出演／神奈川県男子校フェア出演
吹奏楽部	52人	4月24日 第48回定期演奏会／7月26日 第17回横浜吹奏楽コンクール 銀賞／9月10・11日 文化祭特別演奏会／11月20日 第17回横浜アンサンブルコンテスト 銀賞／11月23日 浅野・栄光合同演奏会
生物部	31人	とくに報告することはありません。
地学部	23人	3月 JAXA地質標本館巡検／5月 大磯巡検／6月 ミネラルフェア／8月 糸魚川合宿 1泊2日、TELSTAR水ロケット甲子園出場／9月 文化祭（展示・発掘体験・講演・スタンプラリー）／12月 横浜市民防災センター巡検 発行者 部誌ホルスト
鉄道研究部	37人	第8回全国高等学校鉄道模型コンテスト モジュール部門 ベストクリエイティブ賞「八条油小路と東寺」／第28回神奈川高等学校総合文化祭 第28回高等学校鉄道研究会発表会 自由研究発表 教育長賞 伊藤理愛（2年）「スキー列車の復活 一外国人利用者のための新形態」・専門部会長奨励賞 中村潤（1年）「赤字鉄道路線の未来」／写真コンテスト 相鉄賞 式田征史（1年）「冬空に映える青 with skytree」／ジオラマコンテスト 専門部会長奨励賞 有馬治英・井上寛士（1年）「保津川に沿って…1899～」
美術部	15人	全体としては、9月の文化祭で普段の制作活動の成果を展示・発表しました。また、来場者参加型のワークショップ（手作り写真立て）を行いました。 個人では、6月～9月に浜田清透（高1E・部長）と、安藤一生（中2D）が横浜美術館主催の中高生向けプログラムに参加し、本物の美術作品や専門家と触れ合う体験をしました。また、夏休みには小学生に美術の楽しさを伝えるワークショップを自分たちで企画し、実施しました。
物理部	59人	活動日：火・木・土／主に文化祭における展示に参加
歴史研究部	15人	文化祭展示「伊達政宗」／春合宿：米沢（米沢城・上杉神社・山形城・最上義光歴史館など）／夏合宿：仙台（瑞鳳殿・仙台城・白石城・二本松城など）／巡検 2月 世田谷（豪徳寺・世田谷城など）5月 大磯（旧吉田茂邸・高麗神社など）7月 横須賀（横須賀巡航・戦艦三笠・浦賀など）11月 津久井（相模原市立博物館・津久井城など）、江戸東京博物館の特別展「戦国時代展」／読書会 1学期 小林清治「伊達政宗」（吉川弘文館、1985年）遠藤ゆり子「伊達氏と戦国争乱」（吉川弘文館、2016年）、2学期 加藤陽子「それでも、日本人は「戦争」を選んだ」（新潮文庫、2016年）／「第15回城の自由研究コンテスト」仙台城の模型と研究レポートを応募
ディベート部	59人	中学：第21回中学ディベート甲子園関東甲信越大会 第5位 増山龍星・廣瀬太雅・永田瑞稀（以上3年 全国大会出場決定）／第21回中学ディベート甲子園全国大会 第16位 増山龍星・廣瀬太雅・永田瑞稀（3年） 高校：第13回大学生英語ディベート全国大会（一般枠）第8位入賞 齋藤遙（2年）・河野周教諭／第3回PDA即興型英語ディベート全国大会（夏）5th POT賞 伊藤大貴・岩本悠佑（1年）／第3回PDA即興型英語ディベート全国大会（夏）第3位 前田翼・齋藤遙・矢吹泰成（2年）／第11回HEnDA準備型英語ディベート神奈川県大会 優勝 伊藤大貴（1年）・齋藤遙（2年）・前田翼（2年）・矢吹泰成（2年）／第11回HEnDA準備型英語ディベート全国大会 1st Best Communication Score 伊藤大貴（1年）・齋藤遙（2年）・前田翼（2年）・矢吹泰成（2年）／第10回全日本高校模擬国連大会 優秀大使賞 小塚慶太郎（2年）・宗武陸（1年）※世界大会出場決定／第2回PDA即興型英語ディベート全国大会（冬）第3位 梅谷正大（1年）・松村広大（2年）・伊藤大貴（1年）※世界交流大会出場決定

委員会から

財 務

昨年は、英国のEU離脱や米国のトランプ大統領の登場で世界中が一挙に騒がしくなりました。米国は金利引き上げに転じ、さしもの超金融緩和も、ようやく転換点が近づいてきたようです。朝鮮半島や中東など、国際情勢も波乱含みです。有事には円高が進むというのがこれまでの経験ですが、今後はかなりの波乱も覚悟しておく必要があるでしょう。

こうしたなかで、あと3年で創立100周年を迎えます。その日まで確固たる財務基盤を維持拡充し、同窓会として母校に然るべき貢献ができるよう、「九転十起」の精神で健全な財務運営を心がけたいと思います。

(財務委員会委員長 45期 湧井敏雄)

総 務

昨年の文化祭で（同窓会の部屋に参加の為）学園を訪れた時、グラウンドが人工芝に変わっていて、すっかり驚きました。一言で言えば、素晴らしくなったと思えますが、銀杏の木などは1本もなくなっていて、昔の思い出の場が、すっかり変わってしまったことに何か少し寂しさを感じました。確かに周囲の環境や学生の安全面には必要なことと思いますが、砂に塗れてスポーツすることも必要なのではないでしょうか。まあ？年寄りみたことは、それ位にして、学園がより良く変化して行くことは、喜ばしいことと考えなければいけませんね。学園もいよいよあと3年で100周年1世紀を迎えようとしています。この子安の丘で学んだことを良き思い出として、今後とも少しでも同窓会の為に協力出来たらと思っています。

(総務委員会委員長 46期 中島賢司)

親 睦

世の中、トランプゲームにかき回され、世界中が神経衰弱になっておりますが……我々浅野ファミリーは、今年も元気に同窓会を開催させていただきます。同窓生の皆さん！ 6月10日の土曜日に

横浜駅から歩いて5分、ホテル・キャメロットジャパンに集合！ 恒例の「浅野学園総会並びに懇親会」を開催します。同窓会親睦委員長を務めさせて頂いております48期の原茂男です。

昨年の懇親会では教えて頂いた先生方やたくさんの方のOBのご参加をいただき、JAZZバンドの演奏で盛り上がり、色っぽいボーカルの千晶さんと楽しい時間を過ごしました。そして当時の話で盛り上がり、楽しく会を終えることができました。私も当時の同級生や先生とお話する事ができ、格別な一日となりました。

今年も中村会長のもと、大好評だった千晶さんはモチロン、この日のためにメンバー全員浅野OBバンドを無理やり結成し、お披露目したいと思います。「浅野セメント・コンクリートバンド」です。どうぞお手柔らかに。さらに皆さまに喜んでいただける様に、委員会メンバー一同ほとんど無い智恵を絞っているところです。

これからも何度スベっても最後には笑顔で帰っていただくよう「九転十喜」の心でがんばりますので、宜しくお願い致します。浅野同窓生の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

(親睦委員会委員長 48期 原 茂男)

広 報

各期の同窓会の開催が活発に行われているようです。浅野学園同窓会では、同期会の開催に向けて応援していこうと考えています。銅像山通信20号では昨年行われた同期会の紹介をしていますが、学年全体の大人数ではなくともクラブ単位、クラス単位の同窓生の集まりがありましたらご連絡頂きたいと思っています。今年の総会・懇親会は6月10日に決まりました、この機会に旧交を温め同期会開催に発展させては如何でしょうか。

(広報委員会委員長 48期 佐藤夕祐)

ご意見等、何でも結構ですからお寄せください。
同窓会ホームページ：<http://www.douzouyama.com/>
Eメールアドレス：info@douzouyama.com

●財	務	務	務
45期	湧井	敏雄	敏雄
※67期	青木	敏雄	敏雄
●総	務	務	務
46期	中島	賢司	賢司
19期	菊部	吉郎	吉郎
30期	栗原	隆	隆
30期	田邊	公男	公男
31期	横溝	貢	貢
31期	菅野	悦雄	悦雄
40期	吉澤	瞭一	瞭一
44期	大平	和美	和美
46期	新井	康	康
46期	水野	恭一	恭一
49期	関野	保幸	保幸
53期	熊澤	真二	真二
65期	西田	慎也	慎也
※64期	堤	敬哉	敬哉
●親	睦	睦	睦
48期	原	茂男	茂男
20期	大山	豊造	豊造
29期	上杉	政勝	政勝
36期	菜花	衛	衛
38期	小池	典	典
40期	池田	政弘	政弘
42期	小沢	治雄	治雄
44期	長井	勉	勉
48期	高橋	洋一	洋一
48期	秋本	義人	義人
48期	片倉	正一	正一
51期	小此木	歌藏	歌藏
54期	餅田	一男	一男
75期	石垣	太三郎	太三郎
※50期	金子	久雄	久雄
※80期	齋藤	琢斗	琢斗
●広	報	報	報
48期	佐藤	夕祐	夕祐
48期	石土	秀貴	秀貴
48期	萩原	壽昭	壽昭
49期	萩原	雅一	雅一
55期	富田	悦生	悦生
58期	大野	浩光	浩光
58期	都築	淳一	淳一
※45期	酒井	晴雄	晴雄
※74期	小林	俊洋	俊洋
※79期	東海林	薫	薫

(委員名の太字は委員長、※は在校幹事)

平成28年度 同窓会収支報告 (単位：千円)

(支出の部)		(収入の部)	
項 目	金 額	項 目	金 額
管理事務費	1,525	会 費	1,804
事業費	9,436	終身会費	5,789
積立金	2,000	積立金取崩収入	6,000
予備費	0	預貯金利子	0
次年度繰越金	1,610	雑収入	129
		前年度繰越金	849
合 計	14,571	合 計	14,571

平成28年度 同窓会役員

期	役 職	氏 名
31	名誉会長	石橋 義史
30	会 長	中村 順一
40	名誉顧問	淡路 雅夫
46	名誉顧問	阿部 義広
50	顧 問	前田 渉
36	副会長	加藤 勇治
45	副会長	古川 高夫
48	副会長	齊藤 清紀
	副会長	山田 啓太
45	会 計	湧井 敏雄
	会 計	岩崎 正樹
45	監 事	長峯 徳積
53	監 事	広瀬 昌治

総会報告

平成28年度 浅野学園同窓会総会報告

平成28年度浅野学園同窓会総会は、28年6月11日ホテルキャメロットジャパンにて午後5時より開催されました。45期古川副会長の開会の挨拶、物故者への黙祷、30期中村会長のご挨拶、50期前田校長のご挨拶がありました。総会の議長は49期関野氏が、書記は64期堤氏が選任され、議事としてまず最初に規約改正について48期齊藤副会長より改正内容と趣旨説明がなされ了承された。続いて46期中島総務委員長から平成27年度事業報告、45期湧井財務委員長から決算報告がなされ、45期長峯氏からの監査報告

が了承された。引き続き28年度事業計画案、28年度予算案がそれぞれ担当委員長より示され、一同異議なく了承された。その他の事項において、若手卒業生による年次同窓会の充実等の提案がなされた。

そののち会場を同じ階のジュビリーに移して、午後6時より48期原親睦委員長の案内のもと懇親会となり、途中軽音楽バンドの生演奏等もあり、最後に31期横溝氏が閉会の言葉を述べ、28年度総会は滞りなく終了の運びとなった。(総務委員会)

同窓会の案内

同窓会総会・懇親会のお知らせ

6月10日(土)にホテルキャメロット・ジャパンにおいて同窓会総会・懇親会が行われます。スケジュールは以下の通りです。

17:00 総会(5階 ジュビリーⅠ)

18:00 懇親会(5階 ジュビリーⅡ)

同窓会室利用について

同窓会室は当面、委員会活動や同期会の打ち合わせにご利用下さい。

申し込みは各委員会の在職の先生にお願いします。

掲 示 板

No. 1 同窓会年度会費(2,000円)納入のお願い

◇本年4月にお届けした「総会案内」に振替用紙を同封しています。

注意……ただし、72期(平成7年3月卒)以降の会員は在学中毎月同窓会費をいただいておりますので、**年度会費は納入されなくて結構です。**

No.2 (学校より)

打越祭 第1部文化祭…9月9日(土)・10日(日)
第2部体育祭…9月20日(水)
(雨天時は翌日以降に順延)

入試説明会 10月20日(金)・21日(土)・
23日(月)・25日(水)

※詳細は学校にお問い合わせください。

表紙絵 結城修先生(芸術科)

◆◆ 編集後記 ◆◆

銅像山通信の文字の大きさを全てではありませんが、新聞の文字程度にしました。小子も近年読みにくいと感じていたところです。世の中、高齢化が進んでいますが同窓会は確実に若い会員が毎年入会しています。幹事会は刷新され、若い方々の活躍が期待されます。また、役員会も若返りが進みます。

広報委員長(48期) 佐藤夕祐

『銅 像 山 通 信』・第20号

発行日 平成29年5月15日

発行人 浅野学園同窓会

発行所 ㊟221-0012

横浜市神奈川区子安台1-3-1

浅野中学・高等学校

TEL 045-421-3281 FAX 045-421-4080

編 集 浅野学園同窓会広報委員会

印 刷 ㊟108-0014

東京都港区芝4-7-8

(株)廣済堂

TEL 03-5484-8811 FAX 03-5484-8812

〈平成29年度(2017年3月) 大学合格者の学部および現役・既卒別内訳〉

平成29年4月7日現在

国公立大学(※は公立大学)				
大 学 名	学 部 名	現 役	既 卒	合 計
北 海 道	総合入試理系	1	1	2
	工	0	1	1
	計	1	2	3
東 北	工	2	0	2
	農	1	0	1
	医	1	0	1
	計	4	0	4
筑 波	医	1	0	1
秋 田	医	1	0	1
山 形	医	1	0	1
	計	3	0	3
千 葉	工	0	1	1
	理	0	1	1
	薬	1	0	1
	医	2	1	3
	法政経	1	0	1
	計	4	3	7
東 京	文科一類	3	1	4
	文科二類	3	2	5
	文科三類	5	1	6
	理科一類	11	0	11
	理科二類	3	2	5
	理科三類	1	0	1
	計	26	6	32
東 京 工 業	第1類	1	0	1
	第3類	1	1	2
	第4類	7	0	7
	第5類	6	0	6
	第6類	1	0	1
	第7類	4	1	5
	計	20	2	22
一 橋	法	2	0	2
	経済	6	0	6
	商	2	1	3
	社会	3	0	3
	計	13	1	14
東 京 農 工	工	0	1	1
	農	0	1	1
	計	0	2	2
東 京 医 科 歯 科	医	1	1	2
	歯	1	0	1
	計	2	1	3
東京外国語	国際社会	1	0	1
東京学芸	教育人間科学	1	1	2
電気通信	情報理工	1	1	2
※首都大学東京	都市教養	1	0	1
	計	4	2	6
横 浜 国 立	教育	1	0	1
	経済	2	0	2
	都市科学	1	0	1
	理工	4	1	5
	計	8	1	9
※横浜市立	医	1	2	3
山 梨	医	1	0	1
静 岡	人文社会科学	0	1	1
浜 松 医 科	医	0	1	1
信 州	医	1	1	2
金 沢	医薬保健	2	1	3
	計	5	6	11
京 都	法	1	1	2
	文	0	1	1
	工	3	0	3
	農	1	1	2
	計	5	3	8
大 阪	歯	0	1	1
岡 山	理	1	0	1
九 州	法	1	0	1
佐 賀	医	1	0	1
鹿 児 島	歯	0	1	1
	計	3	2	5

国公立大学	現 役	既 卒	合 計
	前期	30	114
	中期	0	0
	後期	11	12
	公募推薦	3	3
	AO	0	0
	計	98	129
	(医学部医学科)	(14)	(21)
準 大 学	1	0	1
私 立 大 学	339	238	577
海 外 大 学	1	0	1
全大学合計	439	269	708

私立大学				
大 学 名	学 部 名	現 役	既 卒	合 計
慶 應 義 塾	法	2	1	3
	経済	25	9	34
	商	15	3	18
	文	4	2	6
	理工	41	9	50
	医	3	1	4
	薬	3	3	6
	総合政策	1	2	3
	環境情報	0	0	0
	計	94	30	124
早 稲 田	政治経済	15	4	19
	法	5	1	6
	商	7	7	14
	教育	6	2	8
	文	5	0	5
	文化構想	4	0	4
	国際教養	1	1	2
	社会科学	6	3	9
	基幹理工	10	3	13
	創造理工	11	4	15
	先進理工	14	3	17
	人間科学	2	2	4
	スポーツ科学	0	0	0
	計	86	30	116
上 智	文	2	1	3
	法	2	1	3
	経済	0	1	1
	総合人間科学	0	0	0
	理工	2	1	3
	計	6	4	10
東 京 理 科	理	7	6	13
	理(二部)	0	1	1
	工	14	11	25
	理工	14	3	17
	基礎工	1	2	3
	薬	1	4	5
	経営	2	4	6
	計	39	31	70
立 教	経営	1	1	2
	経済	0	3	3
	法	4	2	6
	文	0	1	1
	理	0	3	3
	計	5	10	15
中 央	経済	0	2	2
	商(フレックス)	2	1	3
	総合政策	0	1	1
	文	1	1	2
	法	11	2	13
	理工	3	0	3
	計	17	7	24
明 治	経営	2	3	5
	国際日本	1	0	1
	商	3	6	9
	情報コミュニケーション	2	1	3
	政治経済	14	13	27
	文	1	2	3
	法	2	0	2
	理工	7	11	18
	農	2	2	4
	計	34	38	72
青 山 学 院	法	0	1	1
	教育人間科学	0	1	1
	経済	0	2	2
	経営	0	1	1
	社会情報	0	1	1
	理工	4	1	5
	計	4	7	11
	スポーツ健康	0	1	1
法 政	経営	2	3	5
	経済	0	2	2
	文	2	1	3
	デザイン工	0	1	1
学 習 院	生命科学	0	2	2
	理工	2	1	3
	計	6	11	17
	経済	0	1	1
東 海	法	1	1	2
	計	1	2	3
	健康科学	0	1	1
	工	0	2	2
	計	0	3	3

大 学 名	学 部 名	現 役	既 卒	合 計
明 治 学 院	法	1	2	3
	経済	1	1	2
	社会	1	0	1
	心理	1	1	2
	計	4	4	8
専 修	法	0	1	1
	人間科学	2	0	2
	経営	0	1	1
	計	2	2	4
日 本	危機管理	0	1	1
	経済	0	3	3
	工	1	1	2
	生産工	0	1	1
	理工	0	2	2
	文理	0	1	1
	医	0	1	1
	計	1	10	11
東 洋	文	0	1	1
	経済	0	1	1
	計	0	2	2
	工	2	4	6
芝 浦 工 業	システム理工	1	2	3
	建築	1	0	1
	計	4	6	10
東 京 都 市	工	1	4	5
	メディア情報	2	0	2
	知識工	1	0	1
	計	4	4	8
神 奈 川	法	1	0	1
	人間科学	1	0	1
	工	1	1	2
	理	1	0	1
	計	4	1	5
東 京 農 業	生命科学	2	0	2
	地域環境科学	0	1	1
	計	2	1	3
成 城	経済	0	2	2
成 蹊	経済	1	0	1
駒 沢	経営	1	0	1
國 学 院	経済	0	1	1
東 京 電 機	工	1	5	6
工 学 院	工	0	1	1
千 葉 工 業	工	0	3	3
大 東 文 化	経営	0	1	1
	計	3	13	16
関 西	経済	0	1	1
	社会	0	1	1
	政策創造	0	1	1
	計	0	3	3
立 命 館	経済	0	1	1
	法	0	2	2
	計	0	3	3
同 志 社	法	1	1	2
南 山	人文	1	0	1
	計	2	1	3
北 里	海洋生命科学	2	0	2
	薬	1	0	1
	獣医	1	0	1
	医	1	0	1
	計	5	0	5
	医	5	2	7
東京慈恵会医科	医	2	2	4
順 天 堂	医	4	2	6
昭 和	医	0	1	1
東 京 医 科	医	1	0	1
国際医療福祉	医	4	0	4
東 玉 邦	医	0	1	1
埼 玉 医 科	医	0	1	1
金 沢 医 科	医	0	1	1
兵 庫 医 科	医	0	2	2
	計	16	11	27
鶴 見	歯	0	1	1
神奈川歯科	歯	0	1	1
東京医療保健	医療保健	0	1	1
東ヶ丘・立川看護	看護	0	1	1
	計	0	4	4

準大学(文科省管轄外の学校)				
大 学 校 名	学 部 名	現 役	既 卒	合 計
防 衛 医 科	医	1	0	1

海 外				
大 学 名	国 名	現 役	既 卒	合 計
University of Washington	アメリカ	1	0	1